福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	病院事業会計負担金							事業コード	040101410114		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進				
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実						施策コード	622		
事業担当	所属	080200 総務部財政課				所属長	伊達 大史				
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	01保健衛生総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	129	頁
計画期間	開始年度	平成5年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	地方自治法、地方公営企業繰出金について（総務副大臣通知）										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 病院事業会計への負担金 ）										
関連事業	病院事業会計各事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 市立病院（市民病院、大江病院）は地域の中核病院として、高度で多様な医療ニーズに対応できるよう、引き続き医療スタッフの確保と医療機能の充実に努めている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 診療単価の改定などによる診療収入の減少等の影響により、病院事業の経営状況も非常に厳しくなってきている。 健全運営のため、医療機器や設備の更新、医療体制の維持に向けた財源確保が課題となっている。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 市立病院（市民病院、大江分院）の運営を維持するため、一般会計より必要な経費の一部を補助することにより、病院事業会計の健全な運営を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 総務省通知による「地方公営企業繰出基準」に基づき、病院事業会計（市民病院分、大江分院分）へ負担金を支出する。

対象者	—	対象者数	-	単位あたりコスト	—
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☑ その他 （ 病院事業会計への負担金 ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
負担金補助及び交付金	1,432,134	病院事業会計への負担金			
投資及び出資金	14,800	病院事業会計への負担金（うち出資金分）			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	1,366,905	1,467,568	1,500,897	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		1,366,905	1,467,568	1,500,897	
予算財源内訳	① 一般財源	1,346,905	1,447,568	1,500,897	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	20,000	20,000	0	
決算情報	① 流充用額	△ 1,347	0		
	② 配当予算	1,365,558	1,467,568		
	③ 執行額	1,365,105	1,446,934		
	④ 執行率	100.0%	98.6%		
人概工算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.01 / 0.00	0.02 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	80	160		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		1,365,185	1,447,094		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	病院事業会計負担金基金繰入（ふるさと納税基金）	基金繰入金	20,000	38	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価のため入力なし】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	百万円	1,273.8	1,258.3	1,258.2	1,333.1		
	負担金決算額（市民病院分）	当初見込		1,338.7	1,284.8	1,259.0	1,354.5	1,386.8	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	市民病院に対して負担金を支出する。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価のため入力なし】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	百万円	97.8	108.9	106.9	113.8		
	負担金決算額（大江分院分）	当初見込		100.7	105.9	107.9	113.1	114.1	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	大江分院に対して負担金を支出する。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	地方公営企業繰出基準に基づき、企業会計（市民病院・大江分院）に負担金を支出することにより、企業会計（市民病院・大江分院）の円滑な運営を図ることができた。今後も適正に繰出を実施する必要がある。【定性的評価】
現状の課題に対する改善策	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額の精査に努める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	国民健康保険診療所費特別会計繰出金							事業コード	040106410115		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進			
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実							施策コード	622	
事業担当	所属	080200 総務部財政課					所属長	伊達 大史			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	06診療所費	会計	01 一般会計	決算附属資料	142	頁
計画期間	開始年度	昭和39年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 特別会計への繰出金 ）										
関連事業	国民健康保険診療所費特別会計各事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 国民健康保険診療所とは、国民健康保険の被保険者としての市町村が設置する診療所である。国民健康保険事業の一環として運営されている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 診療所運営において、受診者数の減少等から診療収入のみでは安定した運営ができないのが実情である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 国民健康保険診療所費特別会計に対して繰出金を支出することで国民健康保険診療所の円滑な運営を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 国民健康保険診療所費特別会計における歳入と歳出の収支不足分を繰出金として支出する。

対象者	—	対象者数	-	単位あたりコスト	—
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☑ その他 （ 特別会計への繰出金 ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
繰出金	15,333	国民健康保険診療所費特別会計への繰出金（収支不足分）			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	15,368	18,472	31,878	0
	② 補正予算	1,186	△ 2,040	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		16,554	16,432	31,878	
予算財源内訳	① 一般財源	16,554	16,432	31,878	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	△ 699		
	② 配当予算	16,554	15,733		
	③ 執行額	15,156	15,333		
	④ 執行率	91.6%	97.5%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.03 / 0.00	0.01 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	240	88		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		15,396	15,421		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価のため入力なし】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	百万円	10	11.6	15.2	15.3		
	繰出金決算額	当初見込		8.8	13.5	15.4	18.5	31.9	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	雲原診療所の赤字補填のために、国民健康保険診療所事業特別会計に一般会計から繰出を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	繰出を行うことにより、国民健康保険診療所の円滑な運営を図ることができた。今後も適正に繰出を実施する必要がある。【定性的評価】
現状の課題に対する改善策	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額の精査に努める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	休日急患診療所費特別会計繰出金							事業コード	040107410214		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進			
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実							施策コード	622	
事業担当	所属	080200 総務部財政課					所属長	伊達 大史			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	07休日急患診療所費	会計	01 一般会計	決算附属資料	142	頁
計画期間	開始年度	昭和52年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☑ その他 （ 特別会計への繰出金 ）										
関連事業	休日急患診療所費特別会計各事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 休日急患診療所の運営について診療収入で賄えない不足分を一般会計から繰出金で賄っている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 引き続き、適正な繰出金額の精査に努める必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 休日急患診療所費特別会計に対して繰出金を支出することで、休日急患診療所の円滑な運営を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 休日急患診療所費特別会計における歳入と歳出の収支不足分を繰出金として支出する。

対象者	—	対象者数	—	単位あたりコスト	—
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☑ その他 （ 特別会計への繰出金 ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
繰出金	9,913	休日急患診療所費特別会計への繰出金			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	6,895	12,296	11,936	0
	② 補正予算	△ 1,279	△ 1,114	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		5,616	11,182	11,936	
予算財源内訳	① 一般財源	5,616	11,182	11,936	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	1,347	0		
	② 配当予算	6,963	11,182		
	③ 執行額	6,963	9,913		
	④ 執行率	100.0%	88.7%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.01 / 0.00	0.01 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	80	88		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		7,043	10,001		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	【定性的評価のため入力なし】	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―	―	
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	百万円	0	0	7	9.9		
	繰出金決算額（R4,R5はコロナウイルス感染症での診療収入増により繰出しはなかった）	当初見込		9.6	9.9	6.9	12.3	11.9	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	休日急患診療所費特別会計に対して一般会計から繰出を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	特別会計への繰出により、休日急患診療所の円滑な運営を図ることができた。今後も適正に繰出を実施する必要がある。【定性的評価】
現状の課題に対する改善策	担当課との十分な調整を行い、適正な繰出金額の精査に努める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	休日急患診療所費維持管理経費						事業コード	010101410208		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち			政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進				
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実					施策コード	622		
事業担当	所属	150500 健康福祉部健康医療課			所属長	岸見 貴志				
会計情報	款	01休日急患診療所費	項	01診療所費	目	01総務管理費	会計	08 休日急患	決算附属資料	239 頁
計画期間	開始年度	昭和52年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	医療法									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	休日急患診療所費運営経費									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 医療機関が休診日となる休日において、緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な診察を実施するため、昭和52年から休日急患診療所を開設している。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・新興再興感染症流行の際の対応にかかる体制の強化（新型コロナ流行時の検査及び診療等） ・安定した医療サービスを提供するための人材確保
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 休日（日曜日・祝日・年末年始）において緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な診察を行うことにより、市民の健康の保持及び増進に寄与するため休日急患診療所を継続的に維持管理する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・休日における内科・小児科、初期救急医療の提供 ・開設日（日曜日・祝日・年末年始） ・開設日数：72日（令和7年度実績）

対象者	全市民	対象者数	74,000	単位あたりコスト	0.3	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	綜合警備保障（株）京都支社、福知山市シルバー人材センター、三栄メディシス（株）、（株）かんとーす、（株）京都環境保全公社					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報酬	1,554	管理者報酬等	報酬・職員手当・共済費	6,832	会計年度職員報酬
需用費	81	消耗品、修繕			
役務費	170	電話料・清掃料			
委託料	516	機械警備・レセコン保守業務・感染性廃棄物処理料			
使用料及び賃借料	12	NHK受信料			
負担金補助及び交付金	1,717	福知山医師会への負担金（光熱水費等・トイレ改修）			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	8,004	10,822	9,202	0
	② 補正予算	1,351	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	9,355	10,822	9,202	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	9,355	10,822	9,202	
決算情報	① 流充用額	0	134		
	② 配当予算	9,355	10,956		
	③ 執行額	9,140	10,882		
	④ 執行率	97.7%	99.3%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.18 / 4.00	0.21 / 4.00	/	/
	② 概算人件費	12,640	12,880		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		21,780	23,762		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	診療収入（窓口）	診療収入	2,921	238	
	社保支払基金	診療収入	7,960	238	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	1,706	2,004	1,783	1,604		
	受診者数	目標値		1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
		達成度	%	107%	125%	111%	100%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	日	73	72	72	72		
	診療日数	当初見込		71	72	72	72	72	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・福知山医師会及び薬剤師会と連携した円滑な診療業務の実施。 ・市公式HPや広報誌等を用いて、一次救急医療としての診療所の役割及び運営日の周知。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
	–	目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	–						
	–	当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	–								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・インフルエンザ等感染症流行期には、市内の一次医療機関としての役割を果たした。 ・令和7年度は、インフルエンザ等感染症の流行に伴う診療報酬の伸びはあったが、結果としては一般会計からの繰入金を財源として運営する。 ・感染症の流行は想定しづらく、薬品費等の支出が急増するなどの影響がある。感染状況や運営状況に応じて、財政部門と連携しながら適切に運営する必要がある。 ・安定した医療サービスを提供するため、医療従事者及び事務職員の人材確保と育成が必要である。
現状の課題に対する改善策	・今後も適正な人員配置、在庫医薬品等の管理を行うなど、円滑な診療所運営に努める。 ・福知山医師会及び薬剤師会と連携するとともに、必要に応じた事務職員の雇用と育成に努める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	休日急患診療所費運営経費						事業コード	010102410210		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進			
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実						施策コード	622	
事業担当	所属	150500 健康福祉部健康医療課				所属長	岸見 貴志			
会計情報	款	01休日急患診療所費	項	01診療所費	目	02医業費	会計	08 休日急患	決算附属資料	239 頁
計画期間	開始年度	昭和52年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	医療法									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	休日急患診療所費維持管理経費									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 医療機関が休診日となる休日において、緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な診察を実施するため、昭和52年から休日急患診療所を開設している。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・新興再興感染症流行の際の対応にかかる体制の強化（新型コロナ流行時の検査及び診療等） ・安定した医療サービスを提供するための人材確保
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 休日（日曜日・祝日・年末年始）において緊急に医療を必要とする市民に対し、応急的な診察を行うことにより、市民の健康の保持及び増進に寄与するため休日急患診療所を継続的に維持管理する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・休日における内科・小児科、初期救急医療の提供 ・開設日（日曜日・祝日・年末年始） ・開設日数：72日（令和7年度実績）

対象者	全市民	対象者数	74,000	単位あたりコスト	0.3	
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	—					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報酬	11,498	医師、薬剤師、看護師報酬			
需用費	5,023	薬品費、消耗品費			
役務費	85	クリーニング代、賠償責任保険料			
負担金補助及び交付金	74	保険医協会年会費			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	16,371	16,132	16,723	0
	② 補正予算	3,304	1,886	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		19,675	18,018	16,723	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	19,675	18,018	16,723	
決算情報	① 流充用額	0	△ 134		
	② 配当予算	19,675	17,884		
	③ 執行額	16,886	16,680		
	④ 執行率	85.8%	93.3%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.23 / 0.93	0.24 / 0.98	/	/
	② 概算人件費	4,444	4,664		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		21,330	21,344		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	社保支払基金	診療収入	2,923	238	
	国保連合会診療報酬	診療収入	3,823	238	
	診断書及び証明書手数料	文書料	21	238	
	一般会計繰入金	他会計繰入金	9,913	238	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	1,706	2,004	1,783	1,604		
	受診者数	目標値		1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
		達成度	%	107%	125%	111%	100%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	日	73	72	72	72		
	診療日数	当初見込		71	72	72	72	72	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・福知山医師会及び薬剤師会と連携した円滑な診療業務の実施。 ・市公式HPや広報誌等を用いて、一次救急医療としての診療所の役割及び運営日の周知。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・インフルエンザ等感染症流行期には、通常の2～4倍の患者を受け入れ、市内の一次医療機関としての役割を果たした。 ・感染症の流行は想定しづらく、薬品費等の支出が急増するなどの影響がある。感染状況や運営状況に応じて、財政部門と連携しながら適切に運営する必要がある。 ・安定した医療サービスを提供するため、医療従事者及び事務職員の人材確保と育成が必要である。
現状の課題に対する改善策	・今後も適正な人員配置、在庫医薬品等の管理を行うなど、円滑な診療所運営に努める。 ・福知山医師会及び薬剤師会と連携するとともに、必要に応じた事務職員の雇用と育成に努める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	救急医療体制運営事業							事業コード	040101410206		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進			
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実							施策コード	622	
事業担当	所属	150500 健康福祉部健康医療課					所属長	岸見 貴志			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	01保健衛生総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	130	頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	急性期病院物価高騰対策支援事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 本市の救急医療体制は、初期救急として休日急患診療所、二次救急として救急告示医療機関が3医療機関、三次救急として救命救急センターが1医療機関あり、市民は365日24時間救急医療を受けることができる。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・救急医療体制を維持するには、医療従事者の確保や経済的支援が必要である。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 休日・祝日等の急患に対する診療を確保するため、年間を通じて救急告示病院等の体制を整備する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・休日等の当番医制等を委託 ・休日等の外科系当番医への運営謝礼 ・夜間及び休日等における二次救急患者の医療確保に係る救急告示病院の事業運営へ謝礼金・負担金を支出 ・休日等歯科救急医療の確保として、歯科診療所運営謝礼

対象者	全市民	対象者数	74,000	単位あたりコスト	0.2	
実施方法	☐ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	福知山医師会・京都ルネス病院・市立福知山市民病院・丹波歯科医師会					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
報償費	6,913	休日外科系在宅当番医謝礼、休日歯科在宅当番医謝礼等			
需用費	31	消耗品費			
委託料	5,690	地域医療の充実に関する業務委託			
負担金補助及び交付金	2,152	市民病院休日二次救急体制整備負担金			

Ⅲ 予算執行状況

区　分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	14,992	14,978	14,973	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		14,992	14,978	14,973	
予算財源内訳	① 一般財源	14,992	14,978	14,973	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	14,992	14,978		
	③ 執行額	14,755	14,786		
	④ 執行率	98.4%	98.7%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.08 / 0.00	0.11 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	640	880		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		15,395	15,666		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	32	46	31	51		
	休日歯科診療所受診者数	目標値		36	36	36	36	36	
		達成度	%	89%	128%	86%	142%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	日	4	4	4	4		
	休日歯科診療所開設日数	当初見込		4	4	4	4	4	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・丹波歯科医師会と連携した円滑な診療業務の実施。 ・市公式HPや広報誌等による運営日の周知。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	1,706	2,004	1,783	1,604		
	休日急患診療所受診者数	目標値		1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	
		達成度	%	107%	125%	111%	100%		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	日	73	72	72	72		
	診療日数	当初見込		71	72	72	72	72	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	・福知山医師会及び薬剤師会と連携した円滑な診療業務の実施。 ・市公式HPや広報誌等を用いて、一次救急医療としての診療所の役割及び運営日の周知。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	年間を通じ、夜間・休日等の救急医療体制を確保したことにより、市民はいつでも医療を受けることができている。 市内看護学校は、市内の医療体制を支えるためにも重要な施設である。一方、看護学校への入学者数は、年々減少傾向にある。新興感染症等への対応も含め、地域・救急医療の需要は増加することが想定されるが、不採算部門である地域・救急医療を維持するには、財政支援は不可欠である。
現状の課題に対する改善策	重症患者への医療確保は、安心して暮らせるまちづくりとして欠かせない。今後人口は減少する一方、新興感染症等への対応も含め、救急医療の需要は増加することが想定され、これからも引き続き救急告示病院として協力が得られるよう、体制維持のための支援を実施していく必要がある。 市内の医療体制を支えるために、供給元である看護学校への支援を継続的に実施していく必要がある。 また、救急医療体制に係る広報についてもホームページや広報ふくちやま等を活用し、広く周知に努める。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	予防接種健康被害対策事業						事業コード	040101410311		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち			政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進				
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実					施策コード	622		
事業担当	所属	150500 健康福祉部健康医療課			所属長	岸見 貴志				
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	01保健衛生総務費	会計	01 一般会計	決算附属資料	131 頁
計画期間	開始年度	昭和57年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—	R8現在の状況	継続中		
根拠法令等	予防接種法									
事業区分	☑ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	—									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 予防接種法に基づく予防接種健康被害救済制度は、新型コロナワクチン接種開始以降、全国的に申請者は増加しており、本市においても申請はある。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 予防接種法に基づく事業であり、申請を受け、できる限り速やかに対応する必要がある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） 予防接種法第15条の規定による予防接種健康被害認定者に予防接種救済給付〔障害年金・医療費・医療手当〕を行う。 また、予防接種健康被害救済の申請に際し、調査委員会を設置し、医学的見地から調査を行い認定された方に健康被害に対する救済措置を行う。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・予防接種健康被害に係る障害年金・医療費・医療手当の支給 ・市が行う予防接種において、健康被害が発生した際に設置する、調査委員会に係る経費

対象者	予防接種健康被害認定者	対象者数	2	単位あたりコスト	2,078.5
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	—				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
扶助費	3,437	予防接種健康被害障害年金、医療費、医療手当			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	3,340	3,478	3,462	0
	② 補正予算	0	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	3,340	3,478	3,462	
予算財源内訳	① 一般財源	854	888	867	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	2,486	2,590	2,595	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	0	0	0	
決算情報	① 流充用額	137	0		
	② 配当予算	3,477	3,478		
	③ 執行額	3,477	3,437		
	④ 執行率	100.0%	98.8%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.11 / 0.00	0.09 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	880	720		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		4,357	4,157		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	予防接種事故対策事業	衛生費府補助金	2,577	23	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	定性的評価	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	日	0	2	1	0		
	調査委員会開催回数	当初見込		0	0	0	0	0	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	市調査委員会の開催。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・予防接種法に基づく予防接種の健康被害に対する救済給付であり、本市において過去に発生した健康被害に対し適切に給付を行った。 ・新型コロナワクチン接種以降、本市においても申請があったため、調査委員会を開催し、適切に国に進達を行った。
現状の課題に対する改善策	・新たな健康被害等の申請があれば、速やかに調査委員会を開催し、法令に基づき対応する。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	診療所医業経費							事業コード	2.01014101040201E+22		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進				
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実						施策コード	622		
事業担当	所属	150900 健康福祉部保険年金課				所属長	高見 眞司				
会計情報	款	02医業費	項	01医業諸費	目	01医業諸費	会計	03 国保診療所	決算附属資料	233	頁
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	国民健康保険診療所条例										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	診療管理事業一般経費										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・(雲原診療所)第1種へき地診療所として昭和23年に開設 設置基準：おおむね半径4km以内に他の医療機関がなく、対象区域内人口が1,000人以上で、最寄りの医療機関まで交通機関で30分以上の地区
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・医療行為に必要な事業であり、課題はないが、できる限りジェネリック医薬品を採用することで、コスト削減を図る。 ・対象地域の人口及び利用者の減少に伴い、診療収入等も減少傾向にある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ・過疎・高齢化が進んだ地域において、地域住民に必要な医療を提供し、健康増進を図る。 ・地域住民が必要な医療を受けるためのへき地診療所として、医薬品等の調達、血液等の検査を実施する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・医薬品、医療消耗品の調達や、血液検査等の実施。 ・特定健康診査やがん検診及び各種予防接種の実施。

対象者	雲原地区・金山地区		対象者数	471	単位あたりコスト	26.2
実施方法	☑ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	—					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績(R7)	主な業務内容	費目	実績(R7)	主な業務内容
需用費	3,747	医薬材料費			
役務費	451	臨床検査手数料			
備品購入費	1,485	医療機器購入費			

Ⅲ 予算執行状況

区 分			R6(評価前年度)	R7(評価年度)	R8(本年度)	R9(要求年度)
予算情報	① 当初予算		6,734	6,263	12,554	0
	② 補正予算		0	0	0	0
	③ 繰越予算		0	0	0	0
		前年度繰越	0	0	0	
		次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)			6,734	6,263	12,554	
予算財源内訳	① 一般財源		0	0	0	
	② 国支出金		0	0	0	
	③ 府支出金		0	0	0	
	④ 地方債		0	0	0	
	⑤ その他特財		6,734	6,263	12,554	
決算情報	① 流充用額		0	0		
	② 配当予算		6,734	6,263		
	③ 執行額		3,909	5,683		
	④ 執行率		58.0%	90.7%		
人件概算	① 従事職員数 (正職員 /会計年度任用職員)		0.13 / 2.00	0.13 / 2.00	/	/
	② 概算人件費		6,640	6,640		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)			10,549	12,323		

主な利用特財 (R7年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	雲原診療所分	診療所診療収入	5,683	231	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	定性的評価	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	品目	108	119	119	106		
	医薬品購入品目数	当初見込		―	―	―	―	―	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	医薬品の調達により、院内処方を行う。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	定性的評価	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	項目	90	90	93	93		
	検査業務委託（単価契約）による検査項目数	当初見込		―	―	―	93	93	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	臨床検査業務の実施								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・可能な範囲でジェネリック医薬品を採用することで、経費削減に努めた。
現状の課題に対する改善策	・計画的な医薬品、医薬消耗品の発注に努め、可能な範囲でジェネリック医薬品を使用しコスト削減を意識して運営していく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	公設民営診療施設維持管理事業							事業コード	040106410113		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち					政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進			
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実							施策コード	622	
事業担当	所属	150900 健康福祉部保険年金課					所属長	高見 眞司			
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	06診療所費	会計	01 一般会計	決算附属資料	141・142	頁
計画期間	開始年度	平成4年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	公設民営診療所施設設備改修事業										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・民間の医療機関の進出が期待できない地域において、市の診療施設や医療機器等を医師等に貸し付けることで診療所を開設する医師を確保し、公設民営診療所を開設する。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 地域住民が安心して医療を受けられるように診療所を維持管理しているが、施設や設備の老朽化が進んでおり、修繕費用が増加している。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ・地域住民が安心して医療を受けることができるように、診療施設や医療機器の維持管理を行う。 ・市が所有する公設民営診療施設を適切に維持管理し、医療空白地帯とならないように市民に医療を提供する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・公設民営診療施設における設備点検(自動ドア等) ・診療施設の修繕 ・貸し付けている医療機器の修繕及び点検 ・閉鎖及び休診中の診療施設等の除草業務

対象者	三和地区、上川口地区、金谷地区、三岳地区	対象者数	5,244	単位あたりコスト	1.7
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）				
委託先・実施主体等	姫路ナブコ株式会社、富士フィルムメディカル株式会社、公益社団法人福知山市シルバー人材センター、大永産業株式会社ほか				

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績(R7)	主な業務内容	費目	実績(R7)	主な業務内容
需用費	1,281	修繕料			
役務費	696	機器点検手数料、建物等保険料			
委託料	411	設備等保守点検、維持管理業務（除草・剪定）			
使用料及び賃借料	1	高速道路通行料			
備品購入費	717	診療器具の購入			
負担金補助及び交付金	420	社会福祉協議会への負担金（電気料金及び消防設備点検費用）			

Ⅲ 予算執行状況

区 分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	1,327	2,414	2,989	0
	② 補正予算	0	943	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計（①～③）		1,327	3,357	2,989	
予算財源内訳	① 一般財源	356	2,477	2,191	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	971	880	798	
決算情報	① 流充用額	969	443		
	② 配当予算	2,296	3,800		
	③ 執行額	2,281	3,526		
	④ 執行率	99.3%	92.8%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.36 / 0.00	0.66 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	2,880	5,280		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		5,161	8,806		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁
		診療所貸付収入		財産貸付収入		972		29	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	―	―	―	―	―		
	定性的評価	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	施設	0	7	6	9		
	施設設備・医療機器の修繕件数	当初見込		3	3	5	5	5	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	診療所の利用に支障をきたすことがないよう、診療施設の自動ドアやトイレ等の修繕を実施した。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%						
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・本事業の対象施設は公設民営診療所であり、医師または医療法人による運営であるため、成果指標及び成果実績については定性的評価とする。 ・施設の維持管理や医療設備等の整備により、市民が安心して地域で医療を受けることができる体制づくりを行うことに努めた。
現状の課題に対する改善策	・利用者の状況を考慮しながら公共施設マネジメントに基づき、施設維持管理を行っていく。 ・閉鎖施設の解体、また、施設跡地の売却・譲渡等に向け、土地の整理等を行っていく。

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	公設民営診療所整理事業							事業コード	040106992501		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進				
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実						施策コード	622		
事業担当	所属	150900 健康福祉部保険年金課				所属長	高見 眞司				
会計情報	款	04衛生費	項	01保健衛生費	目	06診療所費	会計	01 一般会計	決算附属資料	142	頁
計画期間	開始年度	令和7年度	終了予定年度	令和7年度	関連計画名	第2期公共施設マネジメント前期実施計画			R8現在の状況	廃止/休止	
根拠法令等	—										
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☑ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）										
関連事業	公共施設等除却事業（集会施設）（農政課）										

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・平成26年12月から休診となっている川合診療所について、令和6年7月、川合診療所を廃止し集会所として補完的使用に関する要望書が上川合自治会から農政課に提出された。関係部署等において協議した結果をふまえて、診療施設から集会施設への用途変更及び所管換えに向け必要となる業務を行う。 ・昭和43年に建築された三岳診療所が老朽化しており、施設の利活用が困難となっている。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・集会施設としての利活用に向け、室内に残存する医療機器の撤去が必要。 ・土地や施設の譲渡に向け、土地の整理が必要であり、隣接地権者との交渉及び分筆等を行う。
事業目的 (5行程度以内)	※背景（現状）、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。（紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入） ・第2期公共施設マネジメント前期実施計画に基づき、診療所等公共施設の有効活用を図る。 ・耐用年数を過ぎた公共施設等の延べ床面積の削減を図る。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰（何）を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・川合診療所の分筆等用地整理業務 ・川合診療所の残置物収集運搬業務（X線装置等の医療機器撤去） ・三岳診療所の建物解体工事（令和6年度に解体工事に伴う設計業務を実施済み）

対象者	川合地区住民	対象者数	471	単位あたりコスト	20.2	
実施方法	☐ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	公益社団法人京都公共嘱託登記土地家屋調査士協会					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績（R7）	主な業務内容	費目	実績（R7）	主な業務内容
役務費	23	自動現像機切離し等業務			
委託料	2,267	残置物撤去及び収集運搬業務			
工事請負費	5,311	工事委託			

Ⅲ 予算執行状況

区　分		R6（評価前年度）	R7（評価年度）	R8（本年度）	R9（要求年度）
予算情報	① 当初予算	0	9,035	0	0
	② 補正予算	0	△ 1,577	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
	小計（①～③）	0	7,458	0	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	4,800	0	
	⑤ その他特財	0	2,658	0	
決算情報	① 流充用額	0	256		
	② 配当予算	0	7,714		
	③ 執行額	0	7,601		
	④ 執行率		98.5%		
人工概算	① 従事職員数（正職員 /会計年度任用職員）	0.00 / 0.00	0.24 / 0.00	/	/
	② 概算人件費	0	1,920		
トータルコスト（予算執行額+概算人件費）		0	9,521		

主な利用特財（R7年度実績値）	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	公設民営診療所整理事業（公適・除却）	衛生債	4,700	50	
	公設民営診療所整理事業基金繰入	基金繰入金	511	38	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	㎡	―	―	―	184.34		
	診療施設の削減延床面積	目標値	㎡	―	―	―	184.34	―	
		達成度	%	―	―	―	100%		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	施設	―	―	―	1		
	集会施設担当部署への所管替え施設数	当初見込	施設	―	―	―	1	―	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	集会施設への用途変更に向けて、川合診療所を集会施設担当部署へ所管替えするために必要となる業務（用地整理、医療機器の撤去）の実施								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム**・・・下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	㎡	―	―	―	94.16		
	診療施設の削減延床面積	目標値	㎡	―	―	―	94.16	―	
		達成度	%	―	―	―	100%		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット**・・・アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	施設	―	―	―	1		
	診療施設削減数	当初見込	施設	―	―	―	1	―	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ**・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	三岳診療所の解体工事の実施								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	令和7年度に、川合診療所を集会施設担当部署へ所管替え及び三岳診療所を解体した。
現状の課題に対する改善策	令和7年度で事業終了

福知山市 令和8年度事務事業評価シート

Ⅰ 事業属性

（単位：千円）

事業名	診療所管理事業一般経費						事業コード	複 010101410101 他		
政策体系	基本政策	6 市民一人ひとりが、最期まで生き生きと暮らし、温かく見送られるまち				政策目標	2 地域包括ケアシステムの推進			
	施 策 名	2 高度医療・救命救急・一般診療などが連携した地域医療体制の充実					施策コード	622		
事業担当	所属	150900 健康福祉部保険年金課				所属長	高見 眞司			
会計情報	款	01総務費	項	01施設管理費	目	01診療所管理費	会計	03 国保診療所	決算附属資料	232 頁
計画期間	開始年度	昭和36年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R8現在の状況	継続中
根拠法令等	国民健康保険診療所条例									
事業区分	☐ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 ☐ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 （ ）									
関連事業	診療所医業経費									

Ⅱ 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 ・(雲原診療所)第1種へき地診療所として昭和23年に開設 設置基準：おおむね半径4km以内に他の医療機関がなく、対象区域内人口が1,000人以上で、最寄りの医療機関まで交通機関で30分以上の地区
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・民間の医療機関の進出が期待できない過疎地等の医療提供体制について、関係部署と連携をとりながら検討をしていく必要がある。 ・対象地域の人口及び利用者の減少に伴い、診療収入等も減少傾向にある。
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ・過疎・高齢化が進んだ地域において、地域住民に必要な医療を提供し、健康増進を図る。 ・地域のかかりつけ医としての役割を担い、利用者の病状に応じて、専門医療機関と連携を図る。 ・公共交通機関が不足した地域において、無料送迎サービスを提供することで、利用者の交通手段を確保する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・国民健康保険直営診療所として開設し、管理運営を行う。 ・レセプトコンピュータシステムの保守点検業務やＸ線装置等の医療機器点検業務。 ・送迎バス運行業務

対象者	雲原地区・金山地区	対象者数	471	単位あたりコスト	107.7	
実施方法	☑ 直接実施 ☑ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 （ ）					
委託先・実施主体等	キヤノンITSメディカル株式会社、株式会社ダスキンクラウン、株式会社千代田テクノル、有限会社チームワーク、アムス・セキュリティサービス株式会社 ほか					

主な支出に係る業務内容と経費

費目	実績(R7)	主な業務内容	費目	実績(R7)	主な業務内容
報酬	5,495	会計年度任用職員報酬	委託料	1,010	警備・清掃等委託料
給料	3,293	一般職給与	使用料及び賃借料	59	ネット使用料
職員手当等	3,723	期末手当	負担金補助及び交付金	6,972	医師派遣負担金、医師会費等
共済費	1,908	共済組合負担金	公課費	14	消費税
需用費	892	電気・水道代、消耗品購入			
役務費	617	郵送料、車検費用			

Ⅲ 予算執行状況

区分		R6(評価前年度)	R7(評価年度)	R8(本年度)	R9(要求年度)
予算情報	① 当初予算	25,005	26,132	50,040	0
	② 補正予算	1,186	0	0	0
	③ 繰越予算	0	0	0	0
	前年度繰越	0	0	0	
	次年度繰越	0	0	0	0
小計(①～③)		26,191	26,132	50,040	
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	
	② 国支出金	0	0	0	
	③ 府支出金	0	0	0	
	④ 地方債	0	0	0	
	⑤ その他特財	26,191	26,132	50,040	
決算情報	① 流充用額	0	0		
	② 配当予算	26,191	26,132		
	③ 執行額	25,254	23,983		
	④ 執行率	96.4%	91.8%		
人工概算	① 従事職員数 (正職員 /会計年度任用職員)	0.42 / 2.00	3.24 / 0.30	/	/
	② 概算人件費	8,960	26,760		
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		34,214	50,743		

主な利用特財 (R7年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算附属資料	頁
	国保会計繰入金	他会計繰入金	5,302	231	
	雲原診療所分	診療所診療収入	3,348	231	
	一般会計繰入金	他会計繰入金	15,333	231	

Ⅳ　業績指標（ロジックモデル）

成果指標及び成果実績①（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	1,107	1,045	943	865		
	診療件数	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―		
活動指標及び活動実績①（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	日	97	95	93	92		
	開設日数	当初見込		97	95	93	91	95	
活動内容①（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	福知山市民病院との医師派遣協定の締結、レセプトコンピュータシステム及び医療機器等の保守点検。								

成果指標及び成果実績②（直接・短期アウトカム）	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※**直接アウトカム・・・**下の活動指標及び活動実績（アウトプット）により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	966	906	798	806		
	診療実人数	目標値		―	―	―	―	―	
		達成度	%	―	―	―	―		
活動指標及び活動実績②（アウトプット）	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※**アウトプット・・・**アクテビティをどれだけ実施するか（したか）を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回	50	49	51	50		
	バス運行実施回数	当初見込		―	―	―	―	―	
活動内容②（アクティビティ）	※**アクテビティ・・・**アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	患者の交通手段確保のためのバス運行業務。								

Ⅴ　事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	対象地域の人口及び利用者の減少に伴い、診療収入等も減少傾向にあり、費用対効果の観点からは有効とは言い難い状況である。
現状の課題に対する改善策	コスト削減を意識しながら、診療所の運営に必要な維持管理を行う。